

# 第3章 計画の基本的な考え方

2015つちうらこどもプラン —土浦市子ども・子育て支援事業計画—



# 1 基本理念

## (1) 子ども自身の育ちを支える

子どもは、子ども同士のふれあいや大人との人間関係を通して、愛情や信頼感、我慢する心、思いやる心が育まれます。

また、子どもは、子どもの権利が最大限に尊重され、子ども時代を仲間と共に過ごすことにより、社会的責任を自覚することができるようになります。

このように、子どもが大人との信頼関係のもとに、夢と希望を持って、いきいきと育つことをめざします。

## (2) 子育て家庭を支える

子育ては保護者が第一義的責任を有することから、親自身が親として成長するための支援を推進します。

また、子育て中の家庭が安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、「安心して子育てができるまち」、「子育て家庭が住みたくなるまち」をめざします。

## (3) 地域<sup>※</sup>全体で子育てを支える

子育て家庭が地域の中で、孤立することがないように、子どもたちは「地域で育つ」、「地域で育てる」、「みんなで育てる」という理念のもと、地域全体の連携を図ります。

そして、地域全体で子育て家庭を支援し、未来を託す子どもたちが心身共に健やかに育つための、地域環境づくりをめざします。

※地域には、教育機関・保育機関・子育て支援機関・身近な地域をすべて含みます。

### 第3章 計画の基本的な考え方

本市では、以上の3つの基本理念を踏まえ、子ども・子育て支援事業を推進します。

子どもが地域の中ですくすくと育ち、また、すべての家庭が子育ての責任を自覚し、親自身も子育てを通じ成長することができ、さらに地域では、子育てを社会全体で行うものとする共通認識のもと子育てを支援します。

このことから、本市では、前身となる次世代育成支援行動計画からの流れを継承しつつ、本計画のめざす理想像を広く住民に知ってもらうため、3つの基本理念に基づき、

## 「子どもの笑顔があふれるまち 土浦」

を本計画のキャッチフレーズとします。

※「子どもの笑顔があふれるまち 土浦」は、子どもが健やかに育つ明るいまちをイメージしたものです。

## 2 基本施策

基本理念を踏まえ、以下の3項目を基本施策に設定します。

### 1. 質と量を重視した教育・保育及び地域子育て支援の充実

保幼小のネットワーク構築や職員交流などによる質の向上と、教育・保育施設及び地域子育て支援事業の市民ニーズへの対応を図り、子どもの健やかな育ちを身近な地域において、等しく保障することをめざします。

### 2. 子どもの育ちに応じた保健医療・福祉の推進

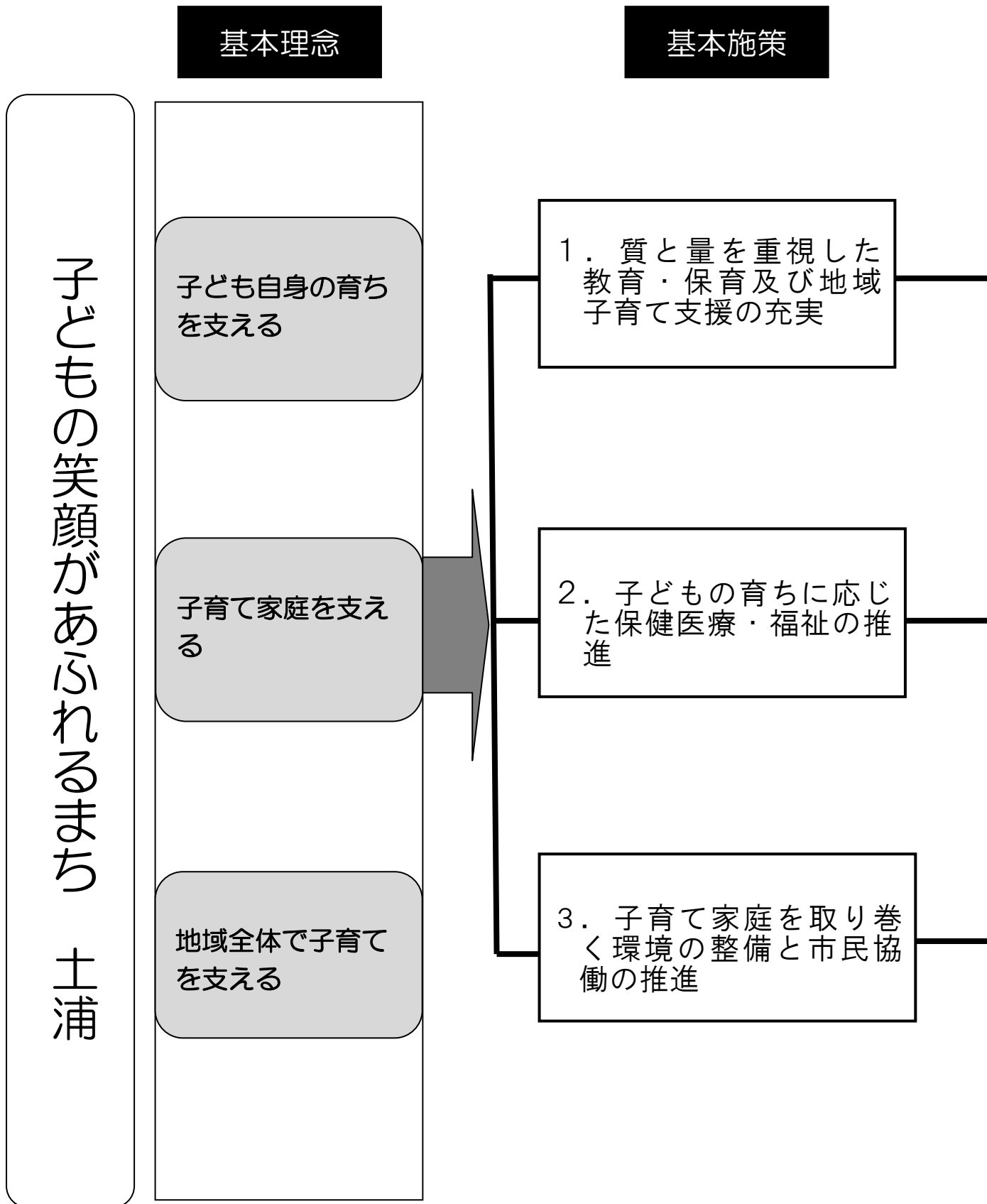
人は生まれながらにして、自然に成長していく力とともに、周囲の環境に対して自分から能動的に働きかけようとする力を有しています。子どものこの力を引き出すとともに、子どもの育ちに応じた母子保健、食育による健康増進、教育環境の充実を通して、次代の親の育成をめざします。

### 3. 子育て家庭を取り巻く環境の整備と市民協働の推進

子どもの生活には、交通事故や子どもへの犯罪など、様々な危険が潜んでいます。交通安全や子どもへの犯罪防止等、市民との協働による安全活動を推進して、子育てに安全な社会環境づくりをめざします。

また、女性の活力による経済社会の活性化の視点から、仕事と子育ての両立を希望する方を支援する労働環境の整備が求められています。仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現を促すとともに、男女が共同で子育てができる環境づくりをめざします。

### 3 事業の体系



施策の展開

施策・事業

